

2004年9月16日

## 函館 = 東京線参入、札幌・旭川 = 東京線増便を申し出

～ 2005年3月より、羽田空港新規優遇枠を使用して新規路線参入・増便を実施～

北海道国際航空株式会社（代表取締役社長：滝澤 進）は、本日国土交通省航空局に対し、下記のとおり、羽田空港の新規優遇枠を使用した新規路線への参入、並びに既存路線の増便の申し出を行いました。

### 記

#### 1. 申し出の概要

運航開始日

2005年3月18日（金）

運航路線 / 便数

計3路線4往復（4枠）

（1）函館 = 東京 2往復 [新規]

（2）札幌 = 東京 1往復 [増便]

（3）旭川 = 東京 1往復 [増便]

冬季9往復、夏季8往復へ

冬季3往復、夏季4往復へ

使用機材 B767型機

#### 2. 路線展開に関する考え方

経営基盤の安定化

確実な羽田発着枠の確保によって早期に新規路線展開を行い、スケールメリットの確保による経営基盤の安定化を図るため。

北海道の翼としての使命

新規路線への積極的展開によって首都圏と道内各都市を結ぶ航空ネットワークを拡充し、「北海道の翼」としての当社の使命を果たすため。

路線の需要適合性

新規路線については、当社が早期に生産体制を構築可能な機材（B767型機）と需要が適合し、収益力確保に寄与するものと判断されるため。

#### 3. その他

運賃、ダイヤ等につきましては、後日決定次第発表致します。

以上

本件に関するお問合せ：総務部 広報担当 青山・北原 011-252-5533